

大阪大学図書館報

Vol. 13, No. 3/4 November 1979

目

次

- | | |
|----------------------|------------|
| ○ 梯子読みあるいは敵前渡河 | ○ 教官著作寄贈図書 |
| ○ オンライン情報検索サービスについて | ○ 本館受入参考図書 |
| ○ 海外複写依頼サービスについて | ○ 会議 |
| ○ 図書館委員会名簿 | ○ 日程 |
| ○ 学内における図書共通貸出券制度の改正 | ○ 人事 |

梯子読みあるいは敵前渡河

徳永 恒

私が今住んでいる高槻には、駅前のデパートにちょっと大きな書店があって、大学の帰りや散歩に出たついでなど、ぶらりと立ち寄ることが多い。その店では一般書とは別に子供コーナーが別に設けられていて、いつも2~30人の子供が立ち読みしている姿を見かける。なかには床にべったり腰を下して漫画本か何かに読み耽っている者もいる。そんな姿を見るたびに、私は「あ、やっているな」と微笑せざるにはいられない。何故ならかつてある時、私も立ち読みの常習者だったからだ。

小学校に上った頃、うちでは子供たちの自由になるお小遣いなるものはくれなかった。本は親が適当に当たってくれるか、あるいはとくに欲しいものがある時は、申し出て買ってもらう仕組みになっていた。そんなわけで「子供の国」から始まって、坪田譲治を含めた各種の童話、いろんな偉人伝、大島正満の「動物物語」、吉野源三郎「君たちはどう生きるか」など、かなりの本を買ってもらい、それはそれで結構面白かったのだが、しかし何と言ってもそういう「為になる本」には、どこかもう一つ血湧き肉躍るところがないように思われた。そういう読み物は当時（昭和10年代始め）「少年俱楽部」に満載されていた。しかし毎月届くこの雑誌は、一つ違いの兄と奪い合いの喧嘩をしながら読んでしまうと、かえって焼石に水、欲求不満がつのってくる程の効果しかなかった。中山峯太郎、南洋一郎、高垣眞、海野十三、江戸川乱歩など、当時の子供たちにとって渴仰的であった作家たちの本は、親は渋い顔をしてなかなか買ってくれない。勢い本持ちの友達の所へ遊びに行くか、借りてくるかして何とかしようとするのだが、それとてもたかが知れている。当時私の住んでいた鎌倉の街に図書館があったかどうか私は知らない。しかしあつたとしても、そこには学校の図書室

同様、例の「為になる本」しかないにきまっている。そこで残された道はただ一つ、店頭での立ち読みしかないことになる。

しかし今と違って当時の本屋は寛容ではなかったから金も持たない子供が立ち読みしているのを見つければ、たちまち怒鳴られて追い出されるのが普通だった。いつ怒鳴られるかとはらはらしながら「亞細亜の曙」とか、少年講談「真田十勇士」などを読み耽るのは言い知れぬ楽しみがあった。当時日支事変が始まった頃で、「敵前渡河」等という言葉が新聞などで使われていたが、おそらくそれと似たスリルがあるように思われた。何度か敵に発見され撃退されているうちに、私は一つの法則を発見した。いくらやかましい店員だって、まさか万引きするわけではあるまいし、即刻追い出すわけではない。だいたい15ページぐらい読む間は黙認しているのだが、それを超えるといらいらしてきて20ページを超えるぐらいになると、「いい加減にせんか！」と怒鳴り出すことになる。そこで私は、一つの格率を自分に課すことにした。どんなにいい所にさしかかっていても15ページ読んだらピタリと止める。そして別の本屋に行ってまた15ページ、その続きを読むのである。この方式を守ることで、何10日かかって「快傑黒頭布」一巻を読了した時の恍惚とした満足感を私は忘れることができない。

何軒かの店を梯子にして廻る「梯子酒」になぞらえて言えば、これは言わば「梯子読み」であろう。いやはや立ち読みの梯子などとはいさか品のない話で勧められたものではない。本というもの、もちろん自分で買って、自分の書斎で、書き込みなどしながらゆっくり読むに越したことはない。しかし短時間で集中して読む緊張感なしでは万巻の蔵書もツンドクに終るだろう。図書館の閲覧室で閉館の時刻を気にしながら、あたりを見廻して、私はふと「敵前渡河」という言葉を思い出すことがある。

(人間科学部教授)

オンライン情報検索サービスについて

TOOL-IR、IDEAS/77、JOIS という頭文字を並べた情報検索用のコンピュータシステムが実用化され、従来は手作業であった文献調査がオンライン処理できるようになっている。TOOL-IR とは、東京大学大型計算機センターが我が国で初めて開発した情報検索システムであり、IDEAS/77とは、筑波大学学術情報処理センターが通常の文献情報検索の他に数値情報（統計データなど）の処理も可能な幅広い検索システムである。一方、大学以外の機関におけるものとしては日本科学技術情報センター（JICST）の JOIS がある。中之島分館と吹田分館では、これらのシステムを利用して約20のデータベースにアクセスすることができる。（表2）昭和53年度における利用実績をみると中之島分館 994 件、吹田分館57件（吹田分館JOIS 利用は53年10月16日から）であった。（表1）

科学技術情報の分野でデータベースというと抄録・索引といった文献の二次資料を蓄積した文献データベースが一般的であり、現在世界に流通している総数は約 400 種とも言われている。この他に実験や観測によって得られた数値を検索可能な形で蓄積したデータバンクというものがある。この必要性は叫ばれているが、データの収集、評価および利用技術等の面で開発が遅れているのが現状である。今後、文献データベースと共に学術情報に関するデータベースとして重要な意味をもっている。

オンラインによる情報検索サービスが行なわれるようになると、情報の最終的な利用者（エンドユーザー）には仲介者が必要となってくる。エンドユーザー本人が直接端末をたたいて必要な情報を入手することもできるが、異なるセンター、異なるシステム、異なるデータベ

ースにアクセスする度にコマンドや略号の使用が違ってくるし、またオンライン検索というものは検索の仕方によって能率が非常に違ってくるのみか、下手な検索をやると出てくる筈の文献がヒットしないことすらある。そういう意味からも、求める主題に関して専門家であるエンドユーザーとトレーニングされた仲介者(レファレンス ライブラン)とが協力して検索戦略をたてることが望ましい。図書館では調査主題についての要求を正確に掴むため、利用者にそばにいてもらい、係員が端末をたたいて質の高い結果を得るために努めている。

実際に Excerpta Medica/IDEAS を用いて検索した例を示し簡単な説明を加えたいと思う。会話の開始は\$\$\$CON, AIR,, ASC の順に Key in し “リターン” ボタンを押すとシステムから応答 (WELCOME TO IDEAS/77……) があります。つづいて決められたユーザー ID (課題番号) とターミナル ID を Key in しますと 8 桁の乱数 (パスアルゴリズム) が打ち出されます。この乱数に、こちらから登録したpasswordと一定の演算を行い、その結果を入力する。マッチしていれば START ON 日時……のメッセージがありいよいよ検索にかかります。

表1 昭和53年度情報検索実績 (件)

データベース 分館	JOIS			TOOL-IR			合計
	JICST	CAC	MEDLARS	CAC	XDC	INSPEC	
中之島 分館	8	42	944	—	—	—	994
吹田 分館	20	15	7	12	0	3	57
合計	28	57	953	12	0	3	1051

IDEAS/77検索例

```

BREAK REQUEST? ④
?F

♦♦ REQUEST COMPLETED ♦♦

?0004 SER D1 ♦♦
    SET NUMBER 002 CREATED
    ♦NUMBER OF RECORDS SEARCHED : 369

♦♦ REQUEST COMPLETED ♦♦

?0005 COM 1 AND 2 ④
    SET NUMBER 003 CREATED
    ♦NUMBER OF RECORDS COMBINED : 1

♦♦ REQUEST COMPLETED ♦♦

?0006 DIS A,T,J,B,YR,LG,AB ④
    ***** A LIST OF RETRIEVED RECORDS (STANDARD FORMAT) *****

RECORD = 1
A : MARTINEZ A ; BLANES A ; Y CHJHL JUNQUERA S.R
T : EARLY CHANGES IN THE SCHWANN CELLS IN EXPERIMENTAL ALLERGIC
   NEURITIS
J : J.NEUROL. SCI.
B : 33/1-2 (61-69)
YR : 1977
LG : ENGL
AB : EXPERIMENTAL ALLERGIC NEURITIS (EAN) WAS INDUCED IN GUINEA
PIGS BY INTRADERMAL INJECTION OF RABBIT PERIPHERAL NERVE
EMULSIFIED IN FREUND'S ADJUVANT. BOTH SCIATIC NERVES WERE
OBTAINED BETWEEN 12-24 HR AFTER ...
.....DAMAGE BY MONONUCLEAR CELLS WITH SUBSEQUENT
DEMYELINATION IS DISCUSSED.

♦♦ REQUEST COMPLETED ♦♦

?0007 BYE ④
    ♦♦THANK YOU FOR USING IDEAS/77.
    ♦♦ON AT 17:32 - OFF AT 17:36 ON 10/16/79

```

上記の遡及検索の他に希望の特定主題に関する最新の文献情報を定期的に提供する SDI サービスも中之島分館、吹田分館でおこなっています。最新号に対応するデータファイルから、ユーザーの質問に適合した文献を選び出し、文献リストを作成します。一度、質問式を登録しておけば、あとは定期的（隔週、毎月）に文献リストが送られてくるので研究者は居ながらにして世界の研究動向をフォローできます。主に対象としているデータベースは、中之島分館では MEDLARS、吹田分館では理工学分野で代表的な CASearch、COMPENDIX、JICST ファイルです。

吹田分館ではこうした文献情報の他に見逃がすことのできない情報として特許情報がある。日本特許情報センター（JAPIC）では、特許庁の協力を得て毎年40万件に及ぶ国内特許、実用新案の情報をデータベース化し、PATOLIS というシステムを開発しオンラインサービスを開始している。日本の特許情報は質・量とも世界のトップレベルにあり、その意味で注目されるデータベースである。

(藤川俊三 吹田分館受入掛長)

表2 利用可能なデータベース (1979年10月現在)

名 称	発 行 元	蓄 積 範 囲	対 象 分 野	シ ス テ ム
BA Preview	Biological Sciences Information Service	1975—現在	生物 科 学	IDEAS/77
CA Con	Chemical Abstracts Service	1975—1979/June	化 学 全 般	TOOL-IR
〃	〃	1974—1978	〃	JOIS

CASearch	〃	1979/July—現在	〃	TOOL-IR
〃	〃	1979—現在	〃	JOIS
CA_Ecology and Environment	〃	最近1ヶ月	生態学・環境	TOOL-IR
CANCERNET	National Cancer Institute	1968—1978	癌研究	IDEAS/77
CLEARNING	日本科学技術情報センター	1976年度—現在	国内の公共試験研究機関で行なっている研究テーマ	JOIS
COMPENDEX	Engineering Index, Inc	最近1ヶ月	工学全般	TOOL-IR
Environmental Science Index	Environment Information Center, Inc	1971—1978	環境科学	IDEAS/77
ERIC/CIJE	Educational Resources Information Center	1969—1976	教育・コミュニケーション	〃
ERIC/RIE	〃	1969—1976	〃	〃
Excerpta Medica	Excerpta Medica Foundation	1977—現在	医学・薬学	〃
INSPEC-C	Institution of Electrical Engineering	1978—現在	計算機・制御	TOOL-IR
IPA	Am. Soc. Hospital Pharmacists	1968—1978	薬学	IDEAS/77
JICST	日本科学技術情報センター	1975—現在	理工学	JOIS
LISA	Library Association	1969—1977	図書館情報学	IDEAS/77
LC MARC	Library Congress	1974—1978	図書目録	〃
MEDLARS	National Library of Medicine	1974—現在	医学	JOIS
MOLECULE	Chemical Abstracts Service	——	化合物登録番号辞書	TOOL-IR
SSIE	Smithsonian Science Information Exchange, Inc	1976—1978	米国内の進行中および計画中の研究課題情報	JOIS
TOXLINE	National Library of Medicine	1974—現在	毒物学	〃
XDC	Cambridge Univ. Crystallographic Data Center	1935以降(文献) 1960以降(データ)	結晶学	TOOL/IR

(注) 中之島分館では12月から公衆回線の端末が入りIDEASの利用が可能になる予定です。

海外複写依頼サービスについて

国内で入手が不可能な文献は、海外へ複写を依頼している。本館ではB L L D複写サービス利用の定着に伴い、その他の海外機関への依頼要望が増加しています。昭和53年度の複写入手の情況は表の通りです。

区分	複写依頼件数	内訳					
		B	L	L	D	その他	
本館	190	55	入手	40	135	入手	106
			謝絶	15		謝絶	29
中之島分館	125	96			29		
吹田分館	28	20			8		

BLLD以外の機関への複写依頼サービス

依頼申込みの留意点

書誌類を利用して事前に、書誌事項、所在、請求記号等を調査及び確認し、典拠を明記すると、入手の確実性、迅速性が増す。参考掛員に御相談下さい。

支払いに関する問題点

入手にかかる期間が3週間～8ヶ月位のはばがある。私費払いの場合、相手館が指定する方法・通貨で送金しなければならぬので、支払い手続、手数料が個別的で一定でない。

機関 タイプ	(件) 謝絶の理由				入手までの期間	
	BLLD		その他		53年度依頼件数	入手にかかった日数
	入手	謝絶	入手	謝絶		
雑誌論文	36	10	44	8	○代理店を経由せよ。.....6	
単行書	3	1	38	14	○複写制度なし。.....1	
学位論文		1	13	5	○書架になし。.....2	
レポート	1	3	8	2	○貸出中。.....1	
その他			3	0	○保存状態悪し。.....1	
合計	40	15	106	29	○参照不完。.....1	
					○不明。.....5	
					合計 190	72.6 (平均)

各国の主要依頼先と料金

国名	図書館名	マイクロフィルム (1コマ)	電子式複写 (1枚)
アメリカ	Library of Congress	\$ 0.3	\$ 0.09
イギリス	British Library Reference Division	£ 0.1	_____
ドイツ	Bayerische Staatsbibliothek München	DM 0.4	DM 0.3
フランス	Bibliotheque Nationale	Fr 0.8	Fr 1.0

本館に備えている主要蔵書目録と Bibliography

U. S. Library of Congress. Catalog of Printed Cards; National Union Catalog. New Serial titles 1950—1970.

BL General Catalogue of Printed Books Five-Year Suppl. 1971—1975.

The British Library General Catalogue of Periodicals.

Bücher-Lexikon 1750—1910.

Deutsches Bücherverzeichnis 1911—1940.

Gesamtverzeichnis Deutschsprachiger Zeitschriften und Serien.

Südosteuropa-Bibliographie 1945—1965.

Staatsbibliothek der Stiftung Preussischer Kulturbesitz.

Catalogue Général des livres imprimés de la Bibliothèque Nationale 1900—1974.

図書館委員会委員名簿 (54. 10. 31. 現在)

図書館長	山田教授(文)	教養部	大塚教授	黒川教授
文学部	植村教授	石田教授	言語文化部	佐藤教授
人間科学部	西田教授	徳永教授	微生物病研究所	松田教授
法学部	覺道教授	矢崎教授	産業科学研究所	松尾教授
経済学部	作道教授	渡辺教授	社会経済研究所	新開教授
理学部	千原教授	殿村教授	蛋白質研究所	成田教授
医学部	◎北村教授	松原教授	溶接工学研究所	圓城教授
医学部附属病院	西村教授	小野教授	事務局	齋藤局長
歯学部	八木教授	作田教授	(オブザーバー)	
薬学部	◎鎌田教授	北川教授	医療技術短期大学部	三木教授
工学部	◎三川教授	山根教授	◎印:分館長	加納教授
基礎工学部	坂口教授	須田教授		

附属図書館豊中地区運営委員会委員名簿 (54. 10. 31. 現在)

委員長	千原教授(理)	薬学部	鎌田教授	近藤教授
文学部	植村教授	基礎工学部	坂口教授	須田教授
人間科学部	西田教授	教養部	黒川教授	大塚教授
法学部	覺道教授	言語文化部	佐藤教授	中山教授
経済学部	作道教授	社会経済研究所	新開教授	久我教授
理学部	千原教授	(オブザーバー)		
		医療技術短期大学部	三木教授	加納教授

附属図書館中之島分館運営委員会委員名簿 (54. 10. 31. 現在)

分館長	北村教授(医)	歯学部	八木教授	土谷教授
医学部	後藤教授	松原教授	微生物病研究所	森教授
医学部附属病院	小野教授	西村教授	蛋白質研究所	成田教授

附属図書館吹田地区運営委員会委員名簿 (54. 10. 31. 現在)

分館長	三川教授(工)	産業科学研究所	松尾教授	三角教授
工学部	山根教授	溶接工学研究所	圓城教授	岩本教授

附属図書館薬学部分館運営委員会委員名簿 (54. 10. 31. 現在)

分館長	鎌田教授	委員	耕井教授	田村教授
委員	北川教授	委員	三浦教授	

学内における図書共通貸出券制度の改正

図書館利用者は、学内の図書館であればどこででも、資料の閲覧および借り出しができる事を望んでいます。共通貸出券制度は、こうした利用者への便宜を図るため、昭和45年6月より実施してきました。この制度は、所属の図書館・室で発行を受けた図書貸出券のうち、2枚に④の表示をして、共通貸出券として他の図書館・室でも利用できるようにしたもので、ただこの制度では、④の表示がある券のみ共通貸出券として利用でき、他の券では利用できないという不便さがあるため、本年5月1日から④表示を廃止して、どの券でも共通貸出券として利用できるように改めました。従って、手持ちの貸出券に④表示があつても関係ないものとします。

なお、学内の他の図書館・室の利用に際しては、次の点にご留意ください。

1. 利用者が直接相手館に出向き、資料を借用した場合は、責任をもつて借用した図書館・室に直接返却してください。
2. 雑誌、特に未製本雑誌は、できるだけ複写物に代えて利用してください。

〈図書共通貸出券〉

1. 図書貸出券

- 1) 所属の図書館・室で発行を受けた図書貸出券は、学内共通貸出券としても利用できる。
- 2) 本館所属の教職員、学生には希望に応じ共通貸出券を発行する。
- 3) 本館所属以外の者で、本館の図書を借り出すときは、本館の電算機用図書閲覧証(I D カード)を発行する。

2. 貸出規則

- 1) 貸出規則は、相手館の規則に従うものとする。

教官著作寄贈図書

— 本 館 —

田村進一(基工・助教授)

データ伝送と計算機ネットワーク 田村
進一著 (総文館 昭54)

— 理学部分室 —

千原秀昭(理・教授)

物理化学実験法 千原秀昭編 2版
(東京化学同人 昭54)
基礎物理化学実験 千原秀昭編 2版
(東京化学同人 昭54)

田所宏行(理・教授)

Structure of crystalline polymers.
by Hiroyuki Tadokoro. (John Wi-
ley 1979)

内山龍雄(理・教授)

一般相対性および重力の理論 山内恭彦
内山龍彦他著 増補版 (裳華房 昭54)
時空の構造・統計熱力学(シェレディン

ガーベル選書 2) 内山龍雄、高林武彦訳

(共立 昭49)

一般相対性理論および統一場理論 (アイ
ンシュタイン選集 2) 内山龍雄訳編

(共立 昭45)

— 中之島分館 —

堀 泰雄(医・教授)

現代生理学 吉井直三郎、堀 泰雄編
(永井書店 昭49)

日野秀逸(医・助手)

欧州共同体諸国の保健・医療 Alan
Maynard 著 日野秀逸他訳(形成社 昭54)

猪木令三(歯・教授)

歯科薬理学 山本巖雄、猪木令三他編
(医歯薬出版 昭54)

河村洋二郎(歯・教授)

砂糖とむし歯 病因・食生活・予防 森
岡俊雄、河村洋二郎編 (形成社 昭54)

— 吹田分館 —

浜口智尋(工・助教授)

電子物性入門 浜口智尋著(丸善 昭54)

北川 浩(工・助教授)

塑性力学の基礎 北川 浩著

(日刊工業 昭54)

森川敬信(工・教授)

流体 固体二相流 森川敬信著

(日刊工業 昭54)

西村正太郎(工・教授)

サイリスタ実用便覧 山村昌、西村正太郎編 (オーム社 昭53)

佐藤邦彦(工・教授)

溶接変形・残留応力(溶接全書 3)

佐藤邦彦他著 (産報出版 昭54)

溶接工学 佐藤邦彦、向井喜彦他著

(理工学社 昭54)

榎木 亨(工・教授)

海岸工学(大学講座 土木工学 25)

岩垣雄一、榎木 亨著 (共立 昭54)

白藤純嗣(工・助教授)

半導体電子工学(電気・電子工学大系11)

白藤純嗣著 (コロナ社 昭54)

田村担之(工・助教授)

Modeling and control of river quali-

ty. by S. Rinaldi, H. Tamura.

(McGraw-Hill Inc. 1979)

手塚慶一(工・教授)

待ち行列システム理論 上・下 L. クラインロック著 手塚慶一他訳

(マグロウヒル好学社 昭54)

上田 篤(工・教授)

日本のすまい 内と外 エドワード S.

モース著 上田 篤他訳

(鹿島出版会 昭54)

ユーザーの都市 上田 篤著

(学陽書房 昭54)

山中千代衛(工・教授)

レーザー光線 限りなき可能性を探る

(東海大学出版会 昭54)

— 薬学部分館 —

池原森男(薬・教授)

核酸 池原森男著 (朝倉書店 昭54)

核酸の構造と機能 (広川化学シリーズ

49) W. Guschlbauer 著 池原森男、富田研一訳 (広川書店 昭53)

山内 修(薬・助教授)

入門生物無機化学 (化学モノグラフ 28)

中原昭次、山内 修著

(化学同人 昭54)

本館受入参考図書

(昭和54年6～10月)

◇ 総 記 ◇

JICST 科学技術用語シソーラス 1978年版

(日本科学技術情報センター)

参考図書の選び方 (日本図書館協会)

著作権事典 (出版ニュース社)

A world bibliography of bibliographies

1964-1974. Vol. 1-2. Comb. by A. F. Toomey. (Rowman)

British books in print 1978. Vol. 1-2 (Whitaker)

Verzeichnis lieferbarer Bücher 1979.

◇ 歴 史 ◇

現代日本執筆者大事典 第4巻

(日外アソシエーツ)

人物書誌索引 深井人詩編

(日外アソシエーツ)

Who was who in America, a component volume of who's who in American history. Vol. 1-6. (Marquis)

A dictionary of British Surnames. by Reaney, P. H. 2d ed. by R. M. Wilson. (Routledge)

Illustrated dictionary of place names. ed. Harder, K. B. (Nostrand)

◇ 社会科学 ◇

A London bibliography of the social sciences, 12th supplement, 1977.

Vol. 35. (Mansell)	ペルシャ語小辞典 中村公則著(大学書林)
A repertoire of League of Nations serial documents. 1919—1947. par Ghébali, V. Y. (Oceana Publications)	An Anglo-Saxon dictionary, based on the manuscript collections of the late Joseph Bosworth; Supplement.
The national faculty directory 1978.	2 vols. by T. N. Toller.
Vol. 1—2. (Gale Research)	(Oxford Univ. Pr.)
The world of learning 1978—79. Vol. 1—2. 29th ed. (Europa Pub.)	英語語源小辞典 中島文雄、寺沢芳雄共編 (研究社)
◇ 自然科学 ◇	Origins. by Partridge, E. (Routledge)
エレクトロニクスを中心とした年代別科学技術史 城阪俊吉著 (日刊工業新聞社)	Encyclopedic world dictionary. ed. by Patrick Hanks. (Hamlyn)
Chemical abstracts service source index. 1907—1974 cumulative.	Longman modern English dictionary. ed. by O. Watson. (Longman)
(The American Chemical Society)	A supplement to the Oxford English dictionary, Vol. 1—2. ed. by R. W. Burchfield. (Clarendon)
Encyclopedia of bioethics. Vol. 1—4. ed. by Warren T. Reich. (Free Pr.)	Webster's new collegiate dictionary. (Merriam)
視覚聴覚障害事典 佐藤泰正[ほか]編 (岩崎学術出版社)	英米故事伝説辞典 井上義昌編 増補版 (富山房)
言語障害事典 内須川洸 高野清純著 (岩崎学術出版社)	英和俗語辞典 本文編 松村明編(勉誠社)
◇ 語 学 ◇	英和翻訳表現辞典 中村保男、谷貝常夫著 (研究社)
Familiar quotations. 14th ed. by Bartlett, John. ed. E.M. Beck. (Macmillan)	人名地名独和小辞典 妹尾泰然、山本篤司編 (大学書林)
学研国語大辞典 金田一春彦、池田弥三郎編 (学習研究社)	Nouveau dictionnaire des synonymes. par É. Genouvier. (Larousse)
学研漢和大辞典 藤堂明保編(学習研究社)	現代フランス語法辞典 Rietsh, P. 著 石沢良昭等訳 (大修館書店)
中国語学新辞典 中国語学研究会編(光生館)	絵入スペイン語辞典 (大学書林)
中国語発音字典 熊野正平、井上隆一編 (明治書院)	西和和西辞典 渡辺通訓、田井佳太郎編 (大学書林)
辞海 上・下 同編輯委員会編 (中華書局香港分局)	葡和新辞典 大武和三郎著 大武信一 [発行者]
岩波中国語辞典 倉石武四郎著 (岩波)	A Portuguese-English dictionary. rev. by Taylor, J. L. (Stanford Univ. Pr.)
A Tibetan-English dictionary. by Jäschke, H. A. (Routledge)	English-Finnish dictionary. by Vuolle, A. (Werner Söderström Osakeyhtiö)
Thai-English student's dictionary. comp. by M. R. Haas. (Stanford Univ. Pr.)	English-Eskimo and Eskimo-English vocabularies. compiled by R. Wells, Jr. (AMS Press)
アラブ語辞典 川崎寅雄著 (みき書房)	
ヒンディー語小辞典 土井久弥編 (大学書林)	
パーリ語辞典 水野弘元著 二訂版 (春秋社)	

会議

— 第26回国立大学図書館協議会総会 —

54. 6. 21 (木)～22(金)(大阪科学技術センター)

総会は両日にわたって、近畿地区協議会を当番地区として、88大学の附属図書館長、事務(部・課)長ら約220人が出席して開催された。第1日は、各調査研究班の報告の後、研究集会が「大学図書館機械化実施上の諸問題」というテーマで報告を基にして活発な研究討論が行われた。

第2日は第1分科会(運営・サービス)、第2分科会(予算)、第3分科会(人事)の3会場に分かれて討議が行なわれた後、全体会議でそれぞれの分科会主査より報告を受け、要望事項については文部省に要望することとなった。

— 図書館委員会 —

54. 7. 3 (火) 15:00～17:00 (本館会議室)

1. 昭和55年度概算要求について

昭和55年度の概算要求の説明があり、種々論議の結果、原案通り了承された。

2. 学術審議会よりの中間報告について

中間報告について資料を配布して説明の後、種々意見が交換された。

3. 昭和54年度予算配分について

資料に基づいて種々意見が交換され、原案通り了承された。

— 附属図書館豊中地区運営委員会 —

54. 10. 15(月) 14:00～15:00 (本館会議室)

薬学部を豊中地区より中之島地区運営委員会へ移管する件について

豊中地区運営委員会規定の改正が認められ、運営委員会規定第3条第1項より「薬学部」が削除され、薬学部の希望通り中之島地区運営委員会へ移管されることになった。

— 図書館委員会 —

54. 10. 15(月) 15:00～16:20 (本館会議室)

次期附属図書館長の選考が行われ、山田信夫現館長が再選された。

日程

- | | | |
|------------|--|---------------------|
| 54. 6. 21. | 第26回国立大学図書館協議会総会 | (大阪科学技術センター) |
| 54. 6. 22. | | |
| 54. 6. 26. | 分館長会議 | (館長室) |
| 54. 6. 29. | 近畿地区国公立大学図書館協議会企画委員会 | (京大会館) |
| 54. 7. 2. | 近畿地区国公立大学図書館協議会 図書館業務機械化に関する委員会
54年度第1回 | (本館会議室) |
| 54. 7. 3. | 大阪大学図書館委員会 | (本館会議室) |
| 54. 7. 10. | 外国雑誌拠点図書館会議 | (文部省学術国際局会議室) |
| 54. 7. 13. | 国立大学図書館協議会常務理事会 | 54年度第1回 (東京大学附属図書館) |
| 54. 7. 16. | 附属図書館中之島分館運営委員会 | (中之島分館会議室) |
| 54. 7. 24. | 近畿地区国公立大学図書館協議会 図書館(学)関係文献に関する調査委員会
54年度第1回 | (神戸市外国語大学附属図書館) |
| 54. 8. 15. | 附属図書館中之島分館運営委員会 | (中之島分館会議室) |
| 54. 9. 7. | 近畿地区国公立大学図書館協議会第4回館長 | |

	部課長会議	(奈良県立医科大学附属図書館)
54. 9. 19.	大学図書館国際連絡委員会総会	(東京大学附属図書館)
54. 9. 21.	分館長会議	(館長室)
54. 9. 21.	附属図書館吹田地区運営委員会	(吹田分館会議室)
54. 10. 11.	第12回国立七大学附属図書館部課長会議	(九州大学)
54. 10. 12.	第53次国立七大学附属図書館協議会	(九州大学)
54. 10. 15.	附属図書館豊中地区運営委員会	(本館会議室)
54. 10. 15.	図書館委員会	(本館会議室)
54. 10. 17.	国立大学図書館協議会常務理事会 54年度第2回	(名古屋大学共済会館)
54. 10. 18.	国立大学図書館協議会理事会 54年度第2回	(名古屋大学共済会館)
54. 10. 25.	第50回日本医学図書館協会総会	(日本大学)

人 事

来訪者

54. 6. 1.	上海学術友交団
54. 6. 6.	嘉藤良次郎 名古屋大学教授
54. 7. 2.	和田利男 神戸大学附属図書館事務長
54. 7. 17.	小田秀之 弓削商船高等専門学校教授
54. 7. 31.	名古屋裕躬 滋賀医科大学図書課長
54. 9. 28.	石川桂作 筑波大学図書館運用課長
54. 10. 8.	柳 東烈 ソウル大学校図書館収書課長

職員の異動

54. 6. 1.	採用	荒木敏之	中之島分館受入掛
54. 6. 16.	辞職	横関和子	中之島分館目録掛事務補佐員
54. 7. 1.	採用	小井関礼子	中之島分館目録掛事務補佐員
54. 7. 1.	〃	小林みち子	中之島分館運用掛事務補佐員
54. 7. 1.	〃	草川 瞳	閲覧課参考掛事務補佐員
54. 7. 1.	辞職	三浦智江子	閲覧課参考掛事務補佐員
54. 7. 1.	〃	尾野賢次郎	中之島分館運用掛事務補佐員
54. 7. 12.	〃	大黒俊二	閲覧課参考掛事務補佐員
54. 7. 20.	採用	吉田英子	中之島分館運用掛事務補佐員
54. 9. 1.	〃	中村仁志	閲覧課参考掛事務補佐員
54. 9. 1.		矢崎邦子	中之島分館運用掛事務補佐員
54. 9. 19.	休職	押郷幸雄	整理課受入掛
54. 10. 6.	辞職	岸 紋子	整理課和漢書目録掛事務補佐員
54. 10. 15.	〃	田中かず子	整理課受入掛事務補佐員
54. 10. 20.	昇任	嘉賀京子	閲覧課参考掛相互利用主任(閲覧課参考掛)
54. 10. 20.	〃	岩渕恭幸	閲覧課閲覧第一掛運用主任(閲覧課閲覧第一掛)

附属図書館事務部組織変更

昭和54年4月1日付けで本館閲覧課雑誌掛を設置した。